

I 令和6年度事業報告

【1】事業の概要

政府経済見通しでは、令和6年度の我が国経済は、内需は堅調である一方、財輸出の鈍化とサービス輸入の増加により外需がマイナス寄与となり、GDP（国内総生産）成長率は実質で0.4%程度、名目で2.9%程度と見込まれるとしています。

令和6年度の国内新車総販売台数については、登録自動車と軽自動車を合わせて前年度比1.0%増の457万5,705台と、3年連続で前年を上回りました。内訳として登録自動車は1.6%増の294万8,294台、軽自動車は0.1%増の162万7,411台となりました。

さて、令和6年度における当協会の事業実施状況ですが、まず、印紙売りさばき事業については、自動車検査登録印紙の売りさばき額が約6,492万円（前年度比2.0%増）、自動車審査証紙の売りさばき額が約7,291万円（前年度比3.4%増）、自動車重量税印紙の売りさばき額が約21億1,021万円（前年度比増減なし）となりました。

次に、自動車に関する行政庁等の示達事項の周知徹底とその円滑な実施に協力することとして、不正改造車の排除、自動車点検整備推進運動、全国交通安全運動、年末年始の輸送等に関する安全総点検等に係る啓発として、当協会HPへの掲載及び垂れ幕・ポスターの掲出等を実施しました。

また、当協会が会員皆様の利便を確保するため主催している整備管理者研修については、8月と2月に開催した選任前研修に81名の方が、2月に開催した選任後研修には86名の方に受講いただきました。

今後とも三多摩地域での研修を継続実施していくことに加え、より多くの方に受講いただけるよう適切な実施時期等の調整を図って参りますので、関係事業者各位の積極的なご支援をお願いいたします。

事業収入につきましては、半導体不足による減産等の影響を受けた受注残が解消し、自動車販売台数が増加したことに伴い、令和6年度予算案に対し、検査登録事務代行手数料収入が増加しました。

令和6年度事業につきましては、事業収入が目標予算額を達成し、第12回定時総会において決議されました事業計画に基づき、堅実な活動を執行することができました。会員各位のご理解とご協力を賜りましたことを厚くお礼申し上げます。

【令和6年度収支】

令和6年4月1日～令和7年3月31日 (単位：千円)

収 入 の 部		支 出 の 部	
会 費 収 入	2, 1 4 5	事 業 費	7 9, 6 4 8
事 業 収 入	1 2 5, 3 8 1		
内 訳		管 理 費	5 6, 9 6 4
印紙売り捌き手数料	1 3, 4 6 2		
そ の 他 手 数 料	1 0 9, 0 4 8		
事 務 受 託	2, 8 7 1		
雑 収 入	1 4, 0 3 2		
合 計	1 4 1, 5 5 8	合 計	1 3 6, 6 1 2